

(3) 高等部運営計画

ア 学部の目標

地域社会の中で他者と協働し、自ら考え、充実した生活を送ることができる力を養う。

イ 運営方針と具体的な取組

- (ア) 自己決定する力や主体的に考えて取り組む力など、卒業後の社会生活に生きる力の育成を目指すため、将来の生活に関連付けた授業計画、授業実践、授業評価に取り組む。
- (イ) 活動するための持久力や集中力の向上を図るため、基本的な生活習慣の指導と合わせてジョギングや体操など体力づくりでの取組を工夫し、運動習慣の定着を図る。
- (ウ) 地域社会への積極的な参加と貢献を目指すため、保護者、地域との連携のもと、地域の物的、人的資源の計画的な活用と社会とのつながりを意識した学習活動の推進を行う。
- (エ) 「報連相」と情報共有、共通理解を図りながら、学部運営ができるよう指導打ち合わせや学部会などの時間を有効に活用し、指導者間の情報交流の充実を図る。

ウ 指導のねらい

指導の形態		ねらい
教科等を合わせた指導	日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会生活に必要な身の処能力や望ましい生活習慣の確立を図る。 ・役割を理解し、主体的に取り組もうとする態度を育てる。 ・体調管理や衛生面等への意識を高め、健康管理等について主体的に取り組む態度を育てる。
	生活単元学習	<ul style="list-style-type: none"> ・生活年齢にふさわしい家庭生活や社会生活、人間関係の形成、集団参加に必要な知識や技能、社会性を育てる。 ・生徒の興味・関心や生活の文脈を踏まえ、生活につながる力を育てる。 ・パソコンやタブレット端末を活用して、探求する力や社会生活で活用する力、生活に役立てる力を育てる。
	作業学習	<ul style="list-style-type: none"> ・作業活動を通して、将来の社会参加につながる力を育てる。 ☆働く喜びとやりがい、意欲、習慣、態度 ☆役割の理解と遂行 ☆他者との協力 ☆時間、約束への意識 ●他者とのコミュニケーション（挨拶・報告・連絡・相談） ●道具や機械の操作、安全や衛生、材料の取り扱い ●準備、片付け、清掃 <p>[☆は重点としてねらう項目]</p>
教科指導	国語	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるために、それらを表現したり、適切に活用したりする能力と態度を育てる。 ・家庭生活や社会生活を見据え、他の学習場面で適切に活用する能力と態度を育てる。

	数学	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な数量や図形に関する理解を深め、金銭の管理や時間を意識した行動など、それらを適切に扱うまたは活用する能力や態度を育てる。 家庭生活や社会生活を見据え、他の学習場面で適切に活用する能力と態度を育てる。
	音楽	<ul style="list-style-type: none"> 音楽活動に親しむことで、表現する力と豊かな心を育てる。 余暇活動の幅を広げ、生活を明るく楽しいものにする態度と習慣を育てる。
	美術	<ul style="list-style-type: none"> 造形活動を通して、表現したいことに合わせて材料や用具を使い、より深く表現できるようにする。 鑑賞では、生徒が表現した様々な作品の面白さや美しさを仲間と共有し、自分の見方や感じ方を深める。 作品展などの出品を通して、自己表現する意欲や楽しさを培う。
	保健体育	<p>(保健体育)</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動の経験を通して、生涯にわたって運動を楽しみ、明るく豊かなスポーツライフを営む態度と習慣を育てる。 学習した運動が、地域での活動や将来の余暇活動につなげる意欲や態度を育てる。 健康・安全についての理解を深め、健康の保持増進と回復についての知識と態度を育てる。 <hr/> <p>(体力づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動を通して、体力の向上や、将来の余暇活動につながる運動の習慣化、自ら目標を持って運動に取り組む態度を育てる。
道徳	特別の教科	<ul style="list-style-type: none"> 各教科を合わせた指導において指導内容を具体化し、体験的な活動を通して主体的に活動に参加しようとする意欲や態度、習慣を育て、教育活動全体における道徳教育を補充、深化、統合する。
探究の時間	総合的な	<ul style="list-style-type: none"> 人と関わり合う力、目的意識をもって学習に取り組む力、自ら課題に気付き主体的に取り組む力、自ら考えて発表したりまとめたりする力を育て、将来の生きがいのある生活を実現する。(※現場実習)
特別活動		<ul style="list-style-type: none"> 様々な集団行動に自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、社会性や豊かな人間性を育てる。
		<ul style="list-style-type: none"> 学級における自分の役割を知り、協力して物事に取り組む態度を育てる。 自分自身のことを知る・分かる力、将来の生活や生き方について考える力を培う。
自立活動		<ul style="list-style-type: none"> 個別の指導計画の目標に基づき、個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達を基盤を培う。 生徒の言語、運動、動作、情緒、社会性等の分野における障がいの状態等を考慮し、指導目標及び指導内容を明確にした指導を行う。